

鉄鋼面

公共仕様No.
DNT-新設・8-6-25

18章8節：つや有合成樹脂エマルションペイント(EP-G) 水性ビルデック艶有（ヤニ止め仕様）

使用材料一覧表

規格 一般名称	商品名	ホルムアルデヒド 放散等級	希釈剤
1 JASS 18 M-111 水系さび止めペイント	アロナEPO	F☆☆☆☆	水道水
2 JIS K 5660 つや有合成樹脂エマルションペイント	水性ビルデック艶有	F☆☆☆☆	水道水

塗装仕様

表18.2.2 鉄鋼面の素地ごしらえ【A種】

工程	塗料その他	面の処理	備考
1 汚れ、付着物除去	—	スクレーパー、ワイヤブラシ等で除去	—
2 油類除去	—	弱アルカリ性液で加熱処理後、湯又は水洗い	—
3 鎔落し	—	酸漬け、中和、湯洗いにより除去	放置せず次の工程に移る。
4 化成皮膜処理	—	りん酸塩処理後、湯洗い乾燥	

(注) A種及びB種は製作工場で行うものとする。

表18.3.3 鉄鋼面鎔止め塗料塗り【A種】

工程	商品名	色相	混合比率 (重量比)	希釈率(%) (重量比)	塗装方法	標準膜厚 (μm) 塗付け量 (kg/m ² /回)	塗装間隔 (20°C)
1 鎔止め塗料塗り (下塗り1回目)	アロナEPO	ホワイト 赤さび ライトグレー	—	0~10	刷毛 ローラー	30	2時間以上
				0~10	エアレススプレー	0.11	
2 研磨紙すり	研磨紙P120~220					清掃後	
3 鎔止め塗料塗り (下塗り2回目)	アロナEPO	ホワイト 赤さび ライトグレー	—	0~10	刷毛 ローラー	30	2時間以上
				0~10	エアレススプレー	0.11	

(注) 素地ごしらえの種別は、塗り工法その他の欄による。

表18.8.3 鉄鋼面つや有合成樹脂エマルションペイント塗り【A種】

工程	商品名	色相	混合比率 (重量比)	希釈率(%) (重量比)	塗装方法	塗付量 (kg/m ² /回)	塗装間隔 (20°C)
1 中塗り (1回目)	水性ビルデック 艶有	各色	—	5~15	刷毛 ローラー	0.10	3時間以上
				10~20	スプレー		
2 研磨紙すり	研磨紙P220~240					清掃後	
3 中塗り (2回目)	水性ビルデック 艶有	各色	—	5~15	刷毛 ローラー	0.10	3時間以上
				10~20	スプレー		
4 上塗り	水性ビルデック 艶有	各色	—	5~15	刷毛 ローラー	0.10	—
				10~20	スプレー		

(注) 鎔止め塗料塗りの種別は、塗料その他の欄による。

18.2.3 鉄鋼面の素地ごしらえ

鉄鋼面の素地ごしらえは表18.2.2により、種別は特記による。特記がなければ、C種とする。

18.3.3 鎔止め塗料塗り

鉄鋼面鎔止め塗料塗りは表18.3.3により、種別は特記による。特記がなければ、見え掛け部分はA種とし、見え隠れ部分はB種とする。

18.8.4 鉄鋼面つや有合成樹脂エマルションペイント塗り

屋内の鉄鋼面つや有合成樹脂調合ペイント塗りは表18.8.3により、種別は特記による。特記がなければ、B種とする。

注意事項

* 上記塗付け量は国土交通省 公共建築工事標準仕様書(建築工事編) 平成28年版に掲載されている数値です。
そのため実際の塗付け量は被塗物の形状や、塗装方法、環境によって増減することがあります。

* 商品の詳細、塗装上の注意事項につきましては、カタログ、単品説明書などを参照ください。